

銅相場の予測はブル、為替予測は円安

スクラップ景況感、メーカー買い気薄い

第76回C O

- 第76回 七月のC O M C 声明
- ① 電気銅 建値予測 七六〇〜八四〇円
 - ② 銅相場のトレンド プル
 - ③ L M E 銅セツル予測 六、六〇〇〜七、一〇〇ドル。
 - ④ 為替トレンド予測 円安
 - ⑤ ドル円予測 (T T M) 一一〇〜一二二
 - ⑥ スクラップ景況感

市中玉は故銅に関しては発生は閑散としてる様子、ただ電線にかんしては中国含む輸出ルートが細っている影響で発生はますます。メーカーの購入姿勢は足元生産はいいものの米貿易戦争含む先行き不透明感から積極的に買っていない様子。

【概況】

今回のC O M C においては
 A 米貿易戦争
 B 鋳山ストの動向
 以上の意見が非常によく聞かれた。
 Aに関しては、米ハレー社の工場海外移転検討などに代表されるように米製造業から

カナダ政府が報復措置を發動させる

米国の鉄鋼・アルミ輸入制限に対抗

カナダ政府は一日、米国の鉄鋼・アルミニウム輸入制限への報復措置を發動させる。一六六億カナダドル(約一兆四、〇〇〇億円)規模の米国産品に最大二五%の追加関税を課し、「米国の不正な関税」(フリーランド外相)に対抗する。

米政府は三月、安全保障を理由に鉄鋼・アルミの輸入制限を実施。六月からは、それまで除外していたカナダと欧州連合(EU)、メキシコも適用対象に加えた。
 これに対し、加政府は「米国の脅威ではない」と猛反発。世界貿易機関(WTO)に提訴するな

コデルコに一〇億ドルの資本注入を実施

老朽化鋳山の大規模整備計画でチリ

チリのラライン財務相は二十九日、産銅世界最大手のチリ銅公団「コデルコ」に対し、老朽化鋳山の大規模な整備計画を後押しするため、政府が一〇億ドルの資本注入を実施すると明らかにした。
 コデルコの産銅量は世界の銅生産の約一〇%を占める。チリ国内の主要鋳床から産出される銅鉱石の質が急速に落ちているが、同社は複数の鋳山について、一〇年間で総額三九〇億ドルを投

も反発の声がでてきており両国間での歩み寄りが出てくるのではないかと?
 Bに関しては、エスコンデイヤ鋳山の労働交渉に関しては七月中に解決される可能性があるが、時期的にその他のストが起こる可能性がありブル要因。

これらを踏まえ、当委員会としては、ブルの見通しを立てた。
 米貿易戦争で両国間で歩み寄りが見られ、エスコンデイヤ鋳山で昨年同様労働交渉が決定した場合、七、一〇〇ドル付近。
 両条件が揃わなかった場合現状から六、六〇〇のドル付近まで下落するとの予想。

【議長】

- 橋本健一郎 (橋本アルミ)
- 【委員】
- 荒井 義明 (荒井明商店)
- 角井聡一郎 (角井地銅商店)
- 勅使河原 孝行 (テシ商店)
- 棚町祐次 (IRユニバース)

ど対決姿勢を鮮明にしている。今回の報復措置では、米輸入制限が解除されるまで、米国から輸入する鉄鋼製品に二五%、アルミ製品や他の日用品などに一〇%の関税を課す。六月にはEUが、ウイスキーや二輪車など二八億ユーロ(約三、六〇〇億円)規模の米国産品の報復関税を發動済み。値上げや生産移転など米企業活動に影響が開始する中、カナダが対米圧力で足並みをそろえる。特に鉄鋼製品は米輸出の約半分をカナダ向けが占めており、大きな打撃となりそう。

産維持のための整備を実施する計画だ。
 ラライン財務相は「コデルコがの投資計画を実施することが重要だ。投資をしなければ鋳山が枯渇する」と述べた。資金の半分は直ちに配分され、来年二月までに満額が支払われるという。エルクエンテ・チュキカマタ鋳山など一部の鋳山は、技術的な問題やコスト増で整備事業に遅れが出ている。